

2018年度第3四半期決算の概要

(2018年4月1日～2018年12月31日)

ご説明資料



“特殊”だけど“身近”な「特殊鋼」



山陽特殊製鋼株式会社



<http://www.sanyo-steel.co.jp>

目次

1. 2018年度第3四半期決算の概況

損益の概要

業績推移(四半期)

経常利益の変化要因

(2017/4-12月期→2018/4-12月期、2018FY2Q→2018FY3Q)

セグメント別損益、セグメント別損益推移(四半期)

貸借対照表

D/Eの推移

(参考)設備投資・減価償却費の推移

2. 2018年度業績予想等

2018FY通期業績予想

配当について

経常利益の変化要因

(2018FY前回予想→2018FY今回予想)

3. 参考資料

財務指標の推移

その他のトピックス

損益の概要

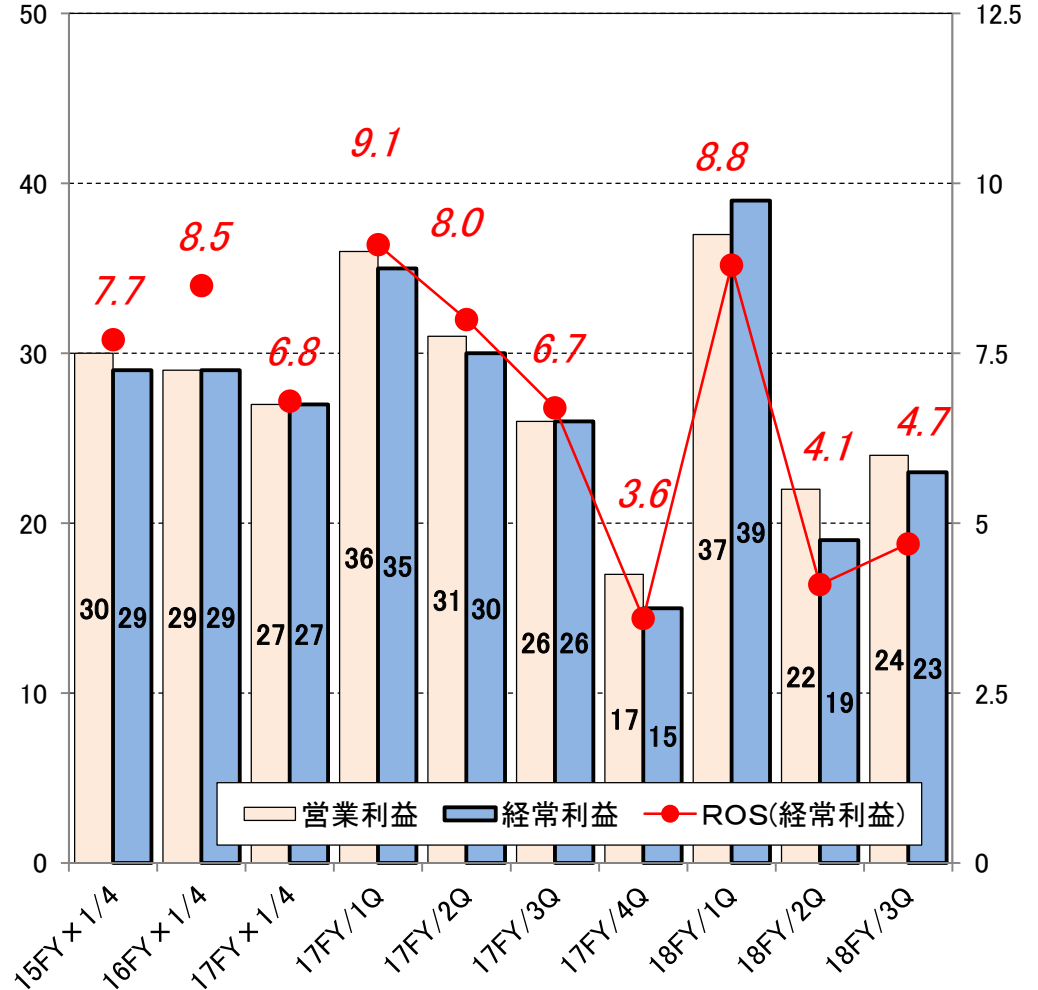
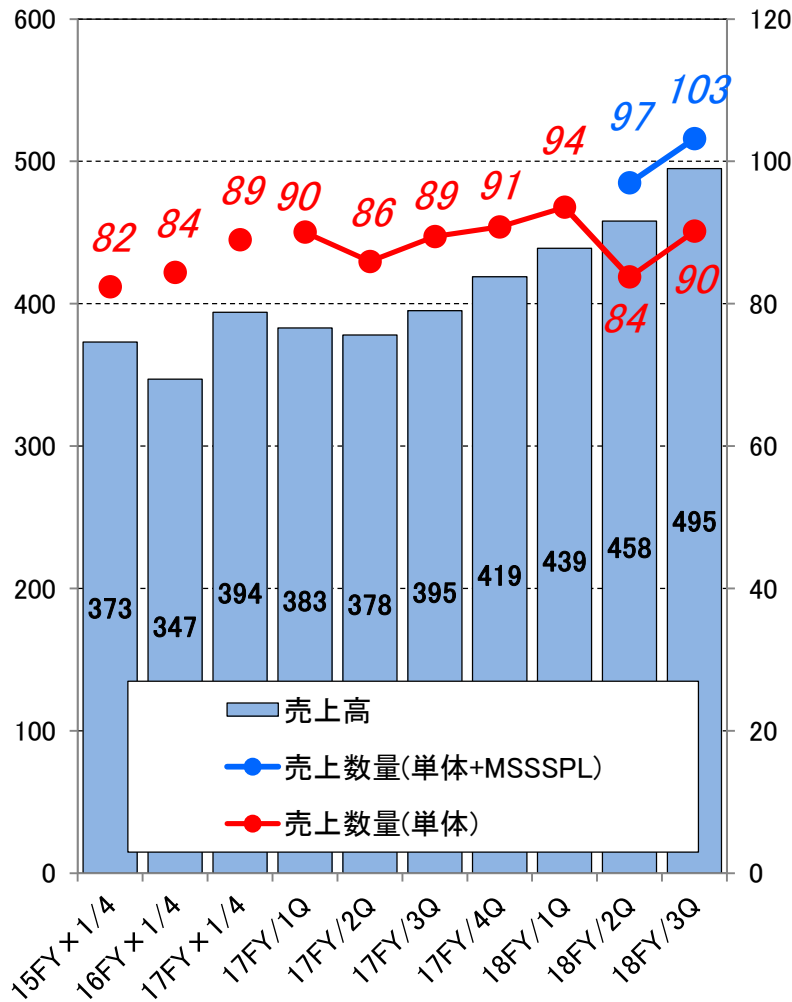
(単位:億円)

	2018/4-12月期 (A)		2017/4-12月期 (B)		対前年同期 (A)-(B)	
	金額	売上高 比率(%)	金額	売上高 比率(%)	金額	増減率 (%)
売上高	1,392	100.0	1,156	100.0	+237	+20.5
営業利益	82	5.9	92	8.0	-10	-11.1
経常利益	81	ROS 5.8	91	ROS 7.9	-11	-11.5
純利益(注1)	72	5.2	60	5.2	+12	+19.3
売上数量(千t) (単体+MSSSPL)	881	97.9 /月	796	88.5 /月	+85	+9.4 /月
(内 単体)	802	89.1 /月	796	88.5 /月	+6	+0.7 /月

(注1) 親会社株主に帰属する四半期純利益。2018/4-12月期には、2018年6月のインドのMahindra Sanyo Special Steel Pvt. Ltd. (MSSSPL) 連結子会社化にともなう段階取得に係る差益15億円を含む。

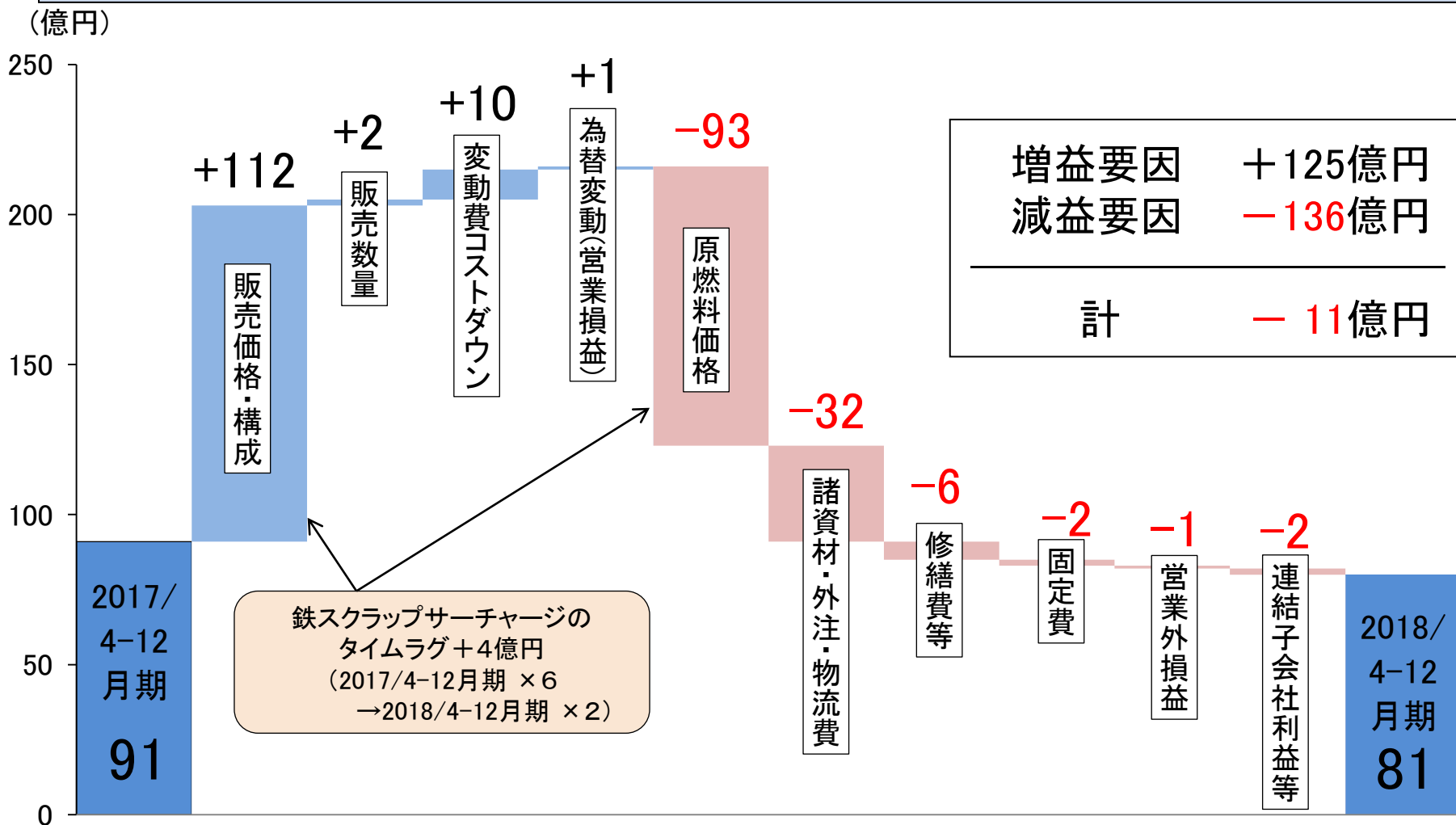
業績推移(四半期)

売上高 (億円) 売上数量 (千t/月) 利益 (億円) ROS (%)



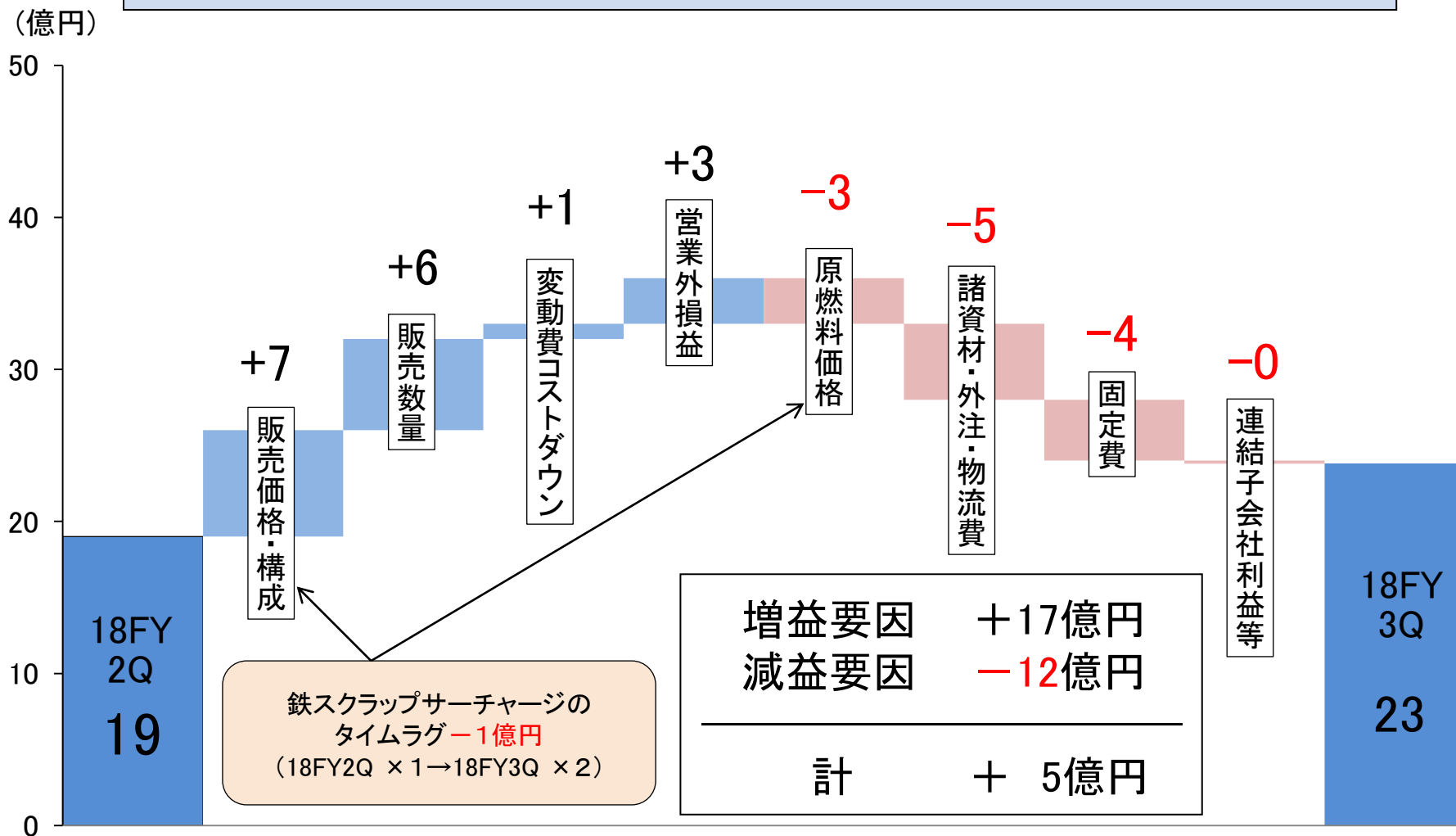
経常利益の変化要因

2017/4-12月期(91億円) → 2018/4-12月期(81億円) (**-11億円**)



経常利益の変化要因

2018FY2Q(19億円) → 2018FY3Q(23億円)(+5億円)



セグメント別損益

(単位:億円)

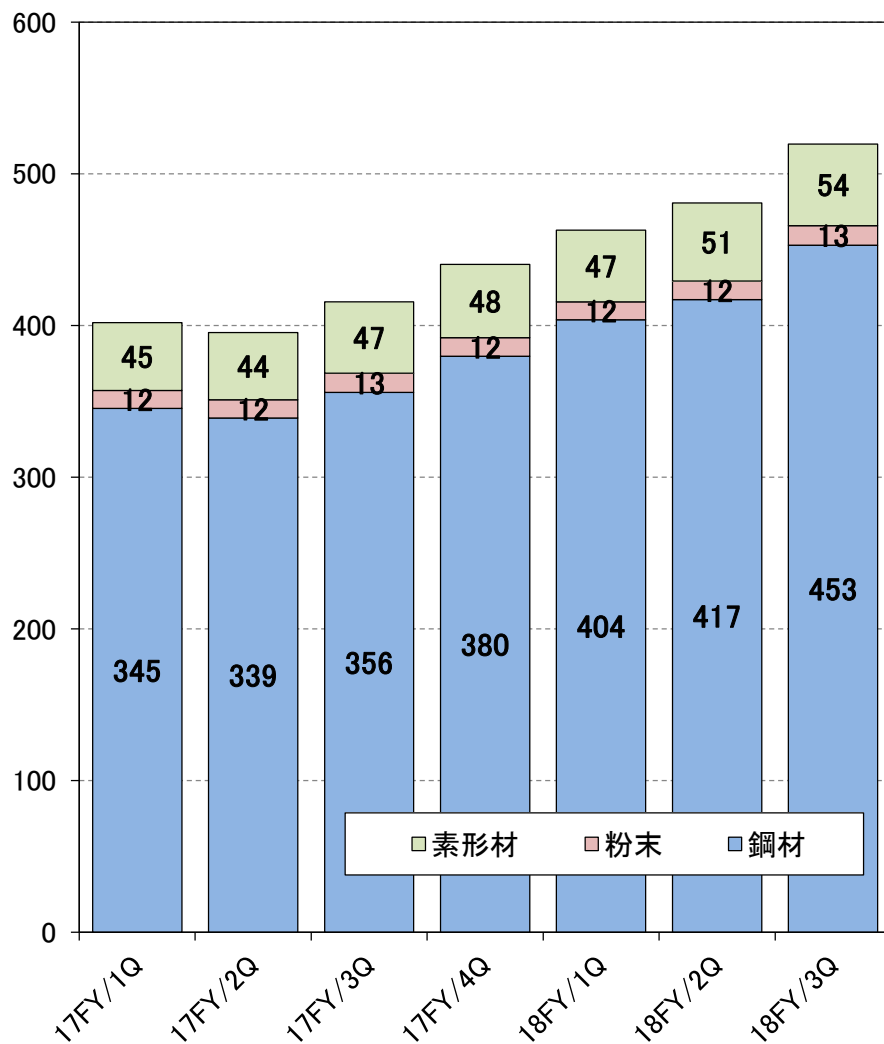
	2018/4-12月期(A)			2017/4-12月期(B)			対前年同期(A)-(B)		
	売上高	営業利益	売上高 営業利益 率(%)	売上高	営業利益	売上高 営業利益 率(%)	売上高	営業利益	売上高 営業利益 率(%)
鋼材(注)	1,274	69	5.4	1,040	78	7.5	+233	-9	-2.1
粉末(注)	37	6	15.7	37	7	19.9	+0	-1	-4.2
素形材(注)	152	7	4.4	136	6	4.8	+16	+0	-0.4
小計	1,463	81	5.6	1,213	92	7.5	+250	-10	-1.9
その他	11	0	2.4	10	0	0.4	+1	+0	+2.0
調整額(注)	▲82	1	—	▲68	1	—	-14	-0	—
連結計	1,392	82	5.9	1,156	92	8.0	+237	-10	-2.1

(注) 2018FYより、管理方法の見直しに伴い、「調整額」に含めていた棚卸資産の調整額を各報告セグメントの営業利益に配分。

2017FYのセグメント情報についても、変更後の算定方法に基づき記載。

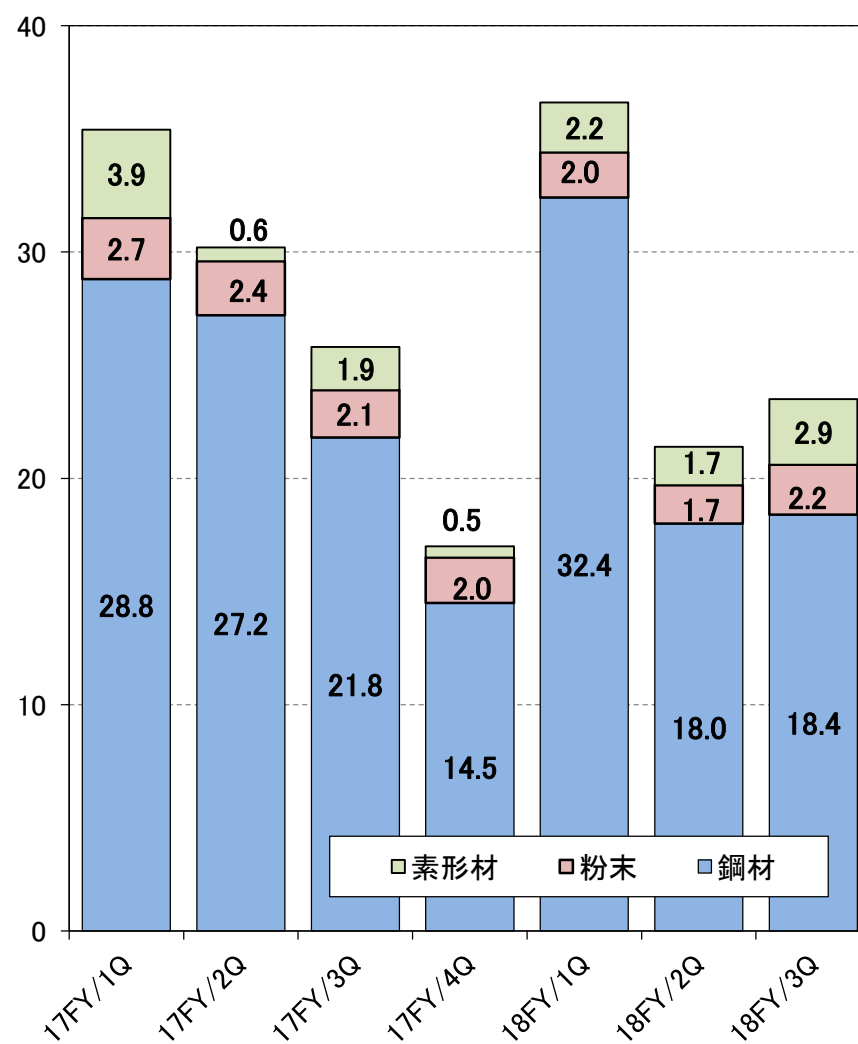
セグメント別損益推移(四半期)

(億円) セグメント別売上高推移



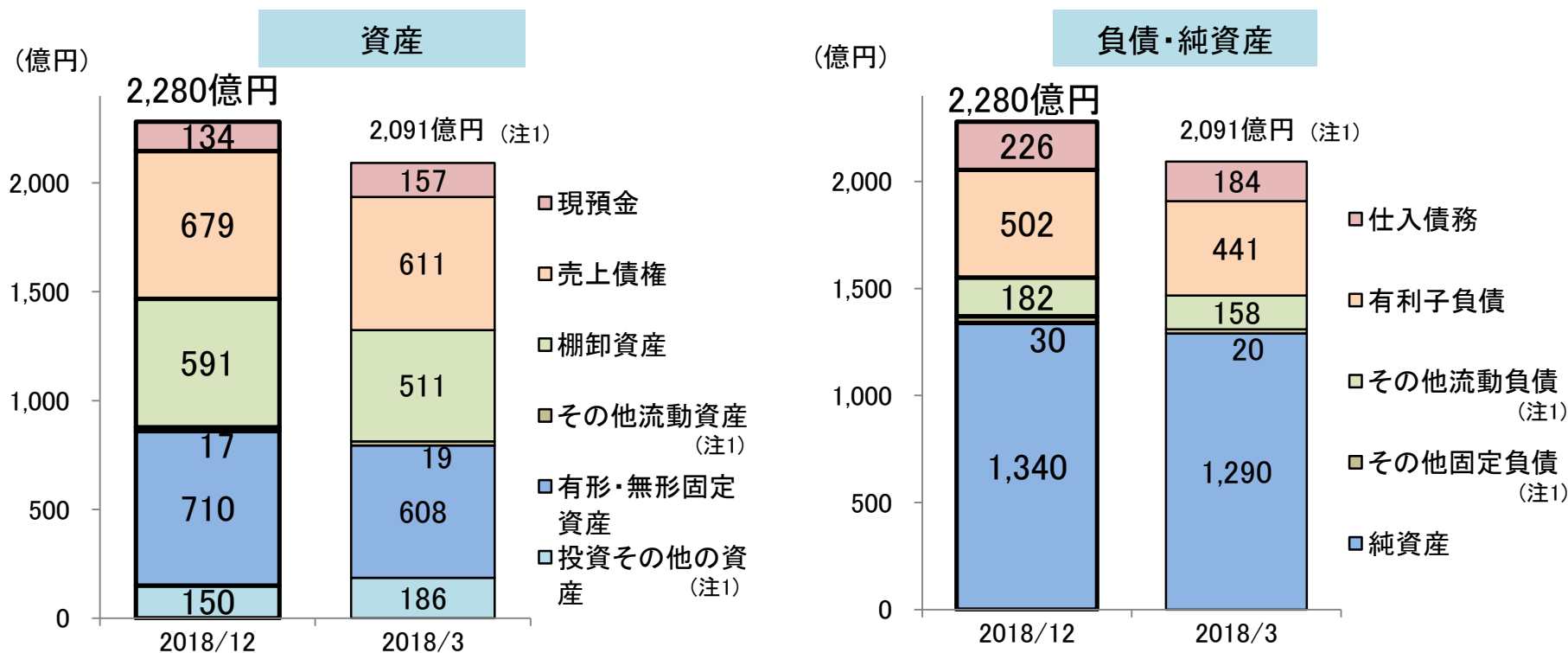
(注) 内部取引等を含む。

(億円) セグメント別営業利益推移



(注) 内部取引等を含む。
管理方法の見直し後の数値で記載。

貸借対照表



資産の主な増減 +189億円

売上債権	+ 68億円	: 新規連結影響 +47億円、数量差異 -15億円、単価差異等 +36億円
棚卸資産	+ 80億円	: 新規連結影響 +44億円、数量差異 -12億円、単価差異等 +48億円
有形・無形固定資産	+101億円	: 新規連結影響 +95億円 等

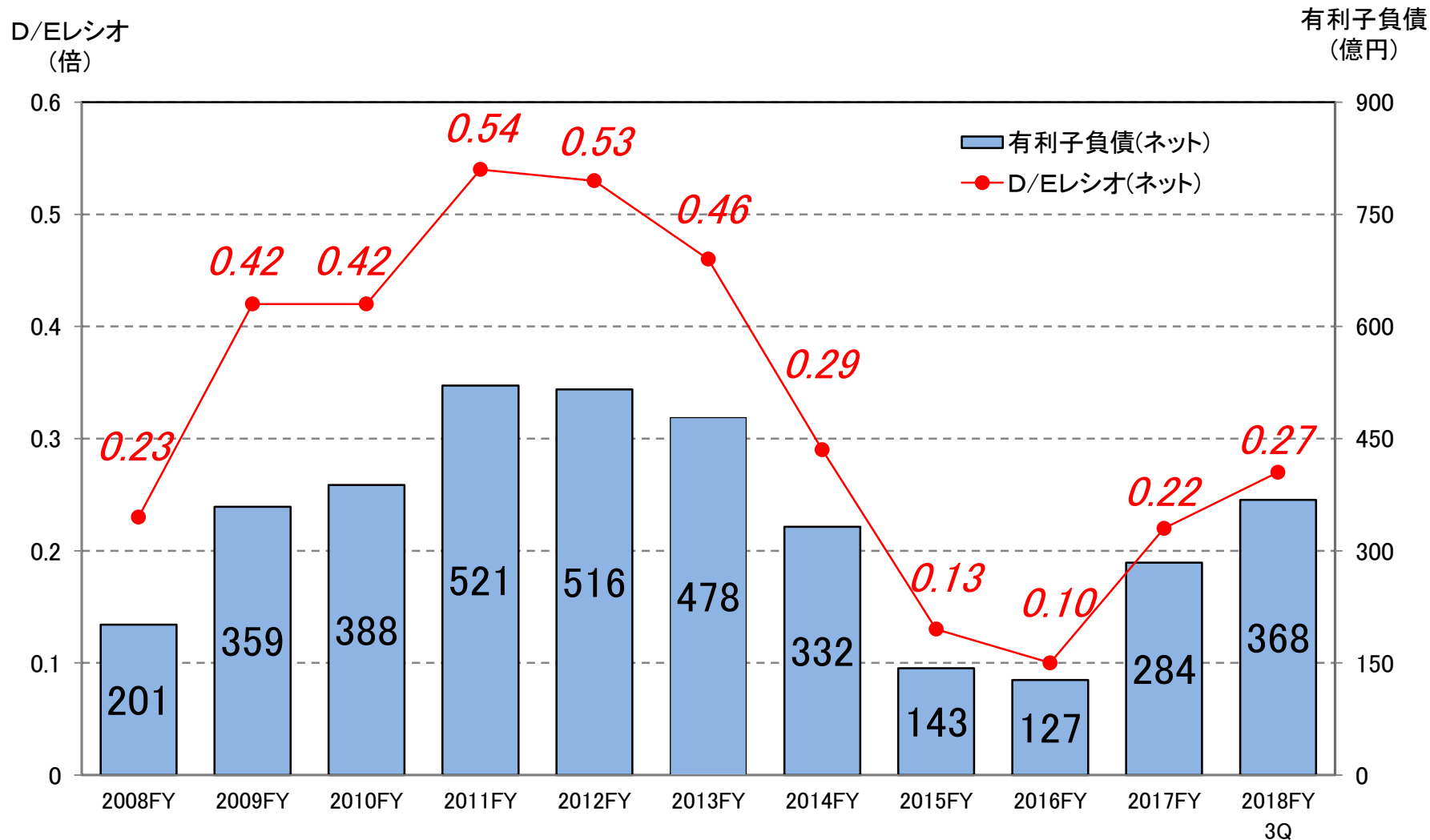
負債・純資産の主な増減 +189億円

仕入債務	+42億円	: 新規連結影響 +43億円 等
有利子負債	+61億円	: 新規連結影響 +49億円、借入金の返済とCP発行(単体) +12億円 等
純資産	+50億円	: 四半期純利益計上による利益剰余金増 +49億円 等

(注1) 税効果会計に係る会計基準の一部改正等を2018FYから適用しており、2017FYについても、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載。

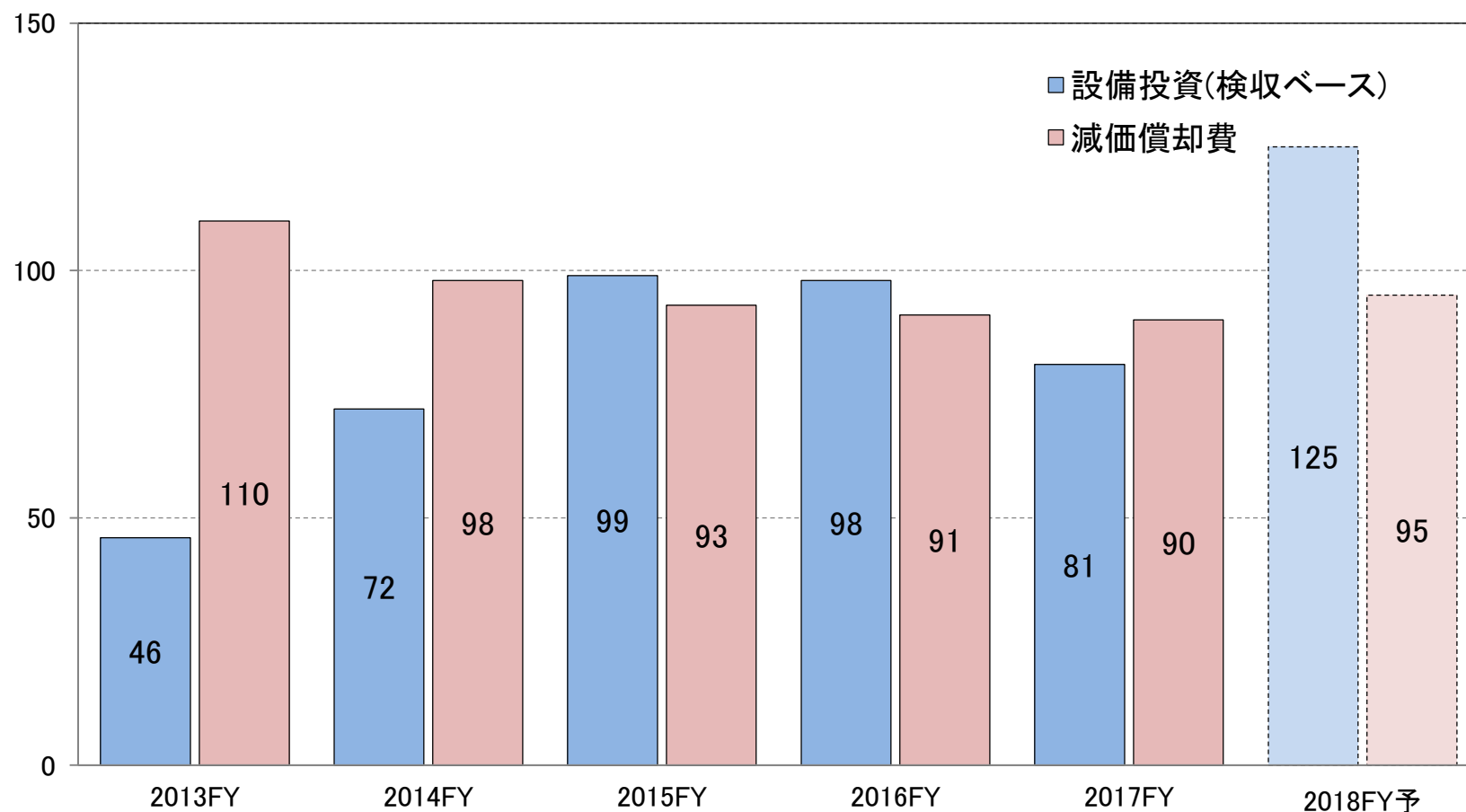
(注2) 新規連結影響は、2018年6月に子会社化したインドのMahindra Sanyo Special Steel Pvt. Ltd. (MSSSPL)に係るものであり、影響総額は、約146億円。

D/Eの推移



(参考)設備投資・減価償却費の推移

(億円)



2018FY通期業績予想

2018年10月31日公表値を据え置き

(単位:億円)

	2018FY予想 (A)		2017FY (B)		対2017FY (A)-(B)	
	金額	売上高 比率(%)	金額	売上高 比率(%)	金額	増減率(%)
売上高	1,850	100.0	1,575	100.0	+275	+17.5
営業利益	100	5.4	110	7.0	-10	-8.8
経常利益	95	ROS 5.1	107	ROS 6.8	-12	-10.9
当期純利益(注1)	80	4.3	70	4.5	+10	+13.7

(注1) 親会社株主に帰属する当期純利益

〈参考〉

売上数量(千t) (単体+MSSSPL)	1,181	98.5/月	1,069	89.1/月	+112	+9.4/月
(内 単体)	1,071	89.3/月	1,069	89.1/月	+2	+0.2/月

予想(1月以降)の主要前提

・鉄スクラップ 29.0千円/t (姫路地区H2市況) ・原油(ドバイ) 60\$/BL ・為替 110円/\$

配当について

2018年10月31日公表値を据え置き

	2018FY 中間	2018FY 期末予想	2018FY 年間予想	(参考) 2017FY実績
当期純利益(注2)	51億円	29億円	80億円	70億円
1株当たり純利益 (注3,4)	157.1円	89.8円	246.3円	218.3円
1株当たり 配当金(注3)	45.0円	26.5円	71.5円	58.5円 (中間33.5円、期末25.0円)
配当性向(注4,5)	28.6%	29.5%	29.0%	26.8%

(注1) 2018FY中間配当の効力発生日は、2018年11月30日

(注2) 親会社株主に帰属する当期純利益

(注3) 2017年10月1日に株式併合(5株を1株)を実施。2017FY実績は、当該株式併合を踏まえて換算。

(注4) 2018FY予想については、2019年3月28日実施予定の第三者割当増資を考慮した期中平均株式数により算定。

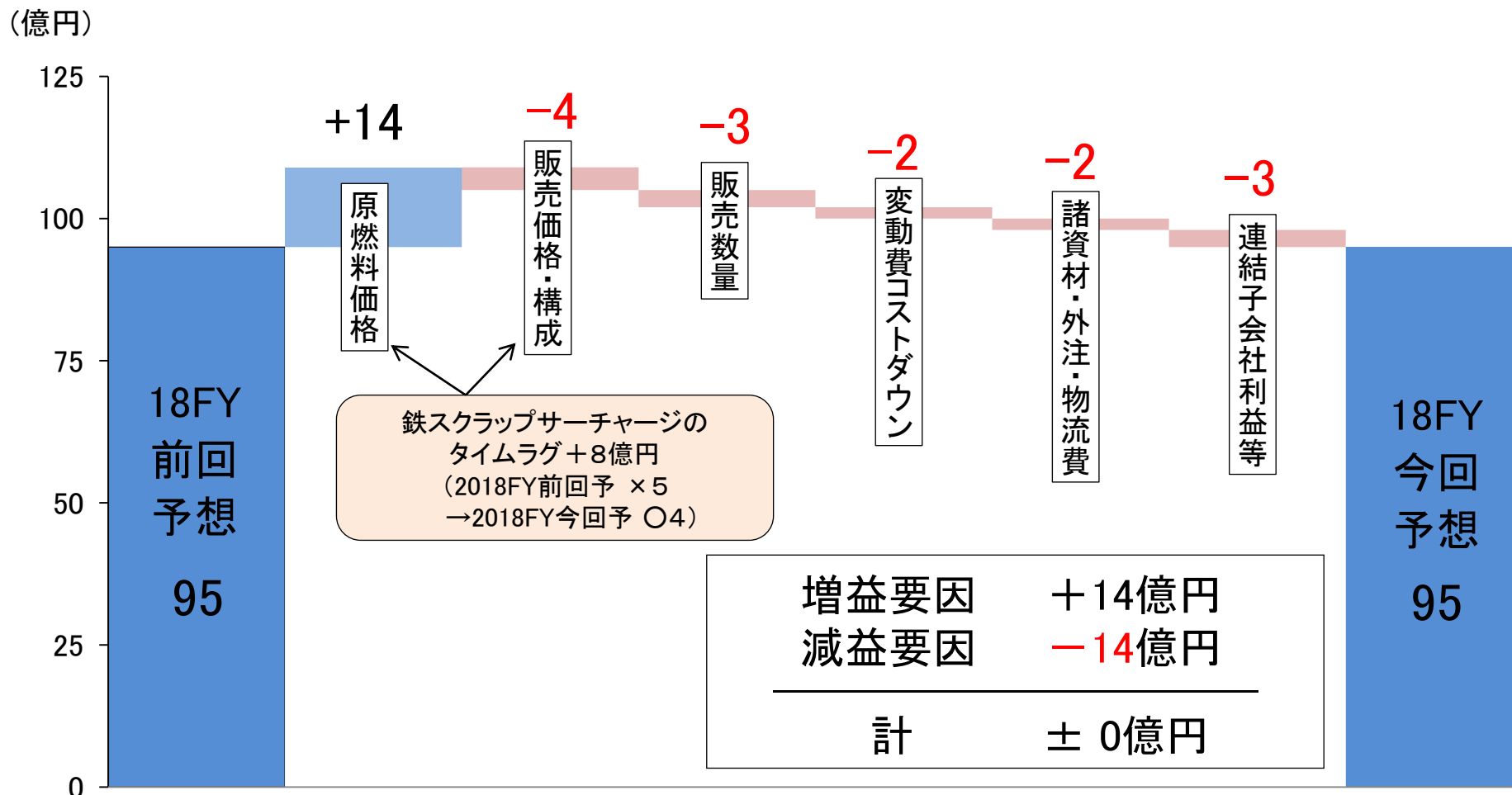
(注5) 配当性向は、1株当たり年間配当金を1株当たり当期純利益で除して算定した値を記載。

<配当方針>

連結配当性向25～30%程度を基準とする

経常利益の変化要因

2018FY前回予想(95億円) → 2018FY今回予想(95億円)(±0億円)



財務指標の推移

		2013FY	2014FY	2015FY	2016FY	2017FY	2018/ 4-12月期
ROE(自己資本当期純利益率)(注1)	%	4.1	6.1	6.6	6.6	5.6	7.4
ROS(売上高経常利益率)	%	4.2	5.7	7.7	8.5	6.8	5.8
ROA(総資産経常利益率)(注1,2)	%	3.4	4.8	6.0	6.5	5.4	4.9
自己資本比率(注2)	%	50.2	55.8	62.4	66.7	61.0	57.1
有利子負債(ネット)	億円	478	332	143	127	284	368
D/Eレシオ(ネット)(注3)	倍	0.46	0.29	0.13	0.10	0.22	0.27
1株当たり当期純利益(注4)	円/株	126.0	203.0	230.0	241.5	218.3	222.9
1株当たり純資産(注4)	円/株	3,167	3,498	3,483	3,797	3,961	4,044
期末従業員数(注5)	人	2,775	2,706	2,625	2,598	2,666	3,832

(注1) 2018/4-12月期については、利益を年換算している。

(注2) 税効果会計に係る会計基準の一部改正等を2018FYから適用しており、2017FYについても、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載。

(注3) 有利子負債から返済に充当可能な現預金を差し引いた純有利子負債の、純資産に対する比率。

(注4) 2017年10月1日に株式併合(5株を1株)を実施。当該株式併合を踏まえて換算。

(注5) 2018/4-12月期については、2018年6月にMSSSPLを子会社化したことによる増加。

その他のトピックス

(1) formnext2018に出展

- ・3Dプリンティングを中心とした最先端の技術が集う国際見本市。
- ・2018年11月13日～16日にドイツ・フランクフルトで開催。
- ・(株)大阪チタニウムテクノロジーズと共同で出展。
- ・3Dプリンター用金属粉末などをアピールし、多くの新規引き合いを獲得。



(2) 個人株主向け説明会を開催

- ・2019年1月に開催。
- ・2019年3月28日に予定している新日鐵住金株式会社による当社の子会社化および当社によるOvako社の子会社化についての理解を深めていただくことを目的に開催。
- ・58名の個人株主が出席。様々な質問が寄せられ、今回の子会社化への理解を深めていただいた。



その他のトピックス

(3)取引先株主向け決算説明会および工場見学会を開催

- ・2018年11月に開催。
- ・当社の企業方針・成長戦略を取引先株主と共有化するために決算説明会を、半年ごとに開催。
- ・工場見学は今回初めて実施。
- ・第二製鋼工場や第二棒線工場、5,000トンプレス工場を見学。
- ・参加者からは「ものづくりに対する考えがよくわかった」など好評なご意見をいただいた。



(4)山陽特殊製鋼文化振興財団の活動

①図書寄贈

- ・2016年度から市内小学校69校へ図書を寄贈
- ・本を通じて多くの知識を吸収し、豊かな人間性を身につけてもらいたいという思いから継続的に実施。



②ニューイヤーコンサート開催

- ・2019年1月、姫路市内の小・中学生によるコンサート開催
- ・音楽を通じて、子どもたちの健全な心身の育成の一助となり、合唱活動の活性化を図る目的で継続的に実施。





特殊鋼の技術で、 世界の人を支えたい。

グローバルな視点でものづくり。  山陽特殊製鋼株式会社

www.sanyo-steel.co.jp

(ご注意)

本資料の業績予想等は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。いかなる確約や保証を行うものではありません。



「さんとくん」
(当社キャラクター)